

生産者、流通加工事業者の皆様、

消費者安全と流通小売の効率化が同時に進んでいます。

紅麴の件で国も一気に規制強化を発表！



GS1という流通情報標準化機関(ブリュッセル)にて進めているバーコードの50年目の大きな改革、JANコードもQRコードなどの2次元シンボルを使うようになります。日本ではJANコードを発行しているGS1Japanが窓口です。



待ったなしです！

食品衛生法・消費者安全法改正  
PL 法改正

食品安全強化法 (FSMA) 204

食品原材料トレーサビリティ

流通システム自動化

店舗 POS2 次元シンボル

多言語などのインバウンド

農作業の安全・・・



安全点検アプリ scodt(すこどっと) を利用した  
～新しい社会での農業活性化を支援のご案内です～



**APL** Association  
of Product  
Liability  
**JAPAN**

<https://pl-taisaku.org>





# 海外、国内ともに品質管理にトレーサビリティは必須になりました。

## 原材料トレーサビリティと販売後のトレーサビリティ

麴という日本古来の食材を利用したサプリです。世の中に「絶対安全は無い」ことは証明されました。衛生環境を整備し最新の機材を利用した大手加工工場と、日々土まみれで野菜を生産して農家、なぜ前者に大きな問題が起きたのでしょうか。

取引を拡大することは資金があればできます。売るほどに・売れるほどに拡大する様々なトラブルの中に時に大きな被害があります。そして売る段階では自動化が進み、たった 24 時間で消費者に配達されてしまうのです。この状況も製品（梱包や容器、パッケージ単位）にたった一つの専用の QR コード一つでリスクの低減と大きなベネフィットが生まれます。

消費者の安全を確保（被害未然防止）のためにトレーサビリティが必要です。



流通システムでの自動認識用バーコード普及を利用し一気に買い手も納得する取り組みを始めましょう！



### 安全点検アプリ scodt で始まっています！

GS1 2D



GS1DataMatrix  
scodt Android 用  
アプリ対応



GS1QR scodt  
scodt iOS Android  
アプリ対応

動作見本 | JAN+Lot+URL で構成されています。

生産者・加工事業者や消費者に伝えたい！  
これもスマホが有効な手段になります。

LOT 管理ができないと出荷した全製品が対象になります。

# 国内で最も早くこの動向に注目、 2016年より実用化を進めています。

## Safety Check On-Demand Technology (SCODT)

安全点検アプリでは流通情報標準化機関 GS1 のバーコードルールを利用し、POS 対応から誰でも簡単にスマホで寿命やリコールを含む安全確認、情報は全て生産者や加工・表示製造者が自らシステムに登録した信頼性の確認されたものです。

PL 法や製品リコールの専門家が開発したシステムです。



GS1 2D  
scodt

イメージ動画をご参照ください。



[https://pl-taisaku.org/?page\\_id=2823](https://pl-taisaku.org/?page_id=2823)



イタリア製  
オリーブオイル  
表示ラベル



## こんなことも起きています！



### 無農薬のはずが隣の畑でドローンで散布されたものが入った！

農家が畑で収穫し、洗浄、カット、箱詰めなどをすると「製造物」となり、その物が原因で流通小売事業者、購入消費した人などに損害が発生するとその責任を負うこととなります。北米では食品飲料などは FDA、非食品飲料は CPSC という連邦政府機関が厳しい対応を行います。日本と異なり世界では販売者の責任が厳しく日本もその方向に安全政策を強化しています。B2C トレーサビリティができないまま出荷することは加工食品も含め大きな経営リスクになりました。

## 流通や小売の自動化への対策は重要です！

生産者ご自身が売りに行くのも限界  
流通コストも気になる  
販路拡大はどうするのか



世界で始まっています！

丁寧にそして鮮度を保ち作物・食品を生産することは日本の古くからの素晴らしい伝統であり多くの経験に基づいたものづくりです。それでもラベルの貼り間違え、機械の破片や農薬を始め安全と言われた麴を利用したサプリでの重大な被害、集団食中毒などが発生しています。それらの対応は迅速なりコールしかなく、世界全体・国内でも急速に法整備が進んでいます。買ったのに知らなかったでは済まされない事態を回避できることができる時代です。そして流通小売システムの自動化が一気に加速しています。

# 循環型経済と安全に関わる法律は一気に規制強化に！



世界で一番安全な日本、ここが揺らいでいます。  
性善説や前例主義の崩壊です。

scodt に  
お任せ！



- 食品衛生法の改正など安全確保の体制整備と緊急時の対応方法の社内規定の改訂
- 被害の予測やそのことを知ったら原因究明を待たずに直ちに国に報告する義務
- 北米では連邦政府委員会の CPSC と FDA の FSMA204 対応、EU では PL 法の改正の影響、例えば EU 域内に輸入販売代理店（自社法人）などが不明な場合は出荷した国の梱包・パッキングをした事業者が PL 法の責任を負う可能性が高い。これはエアバックのタカタにて事例がある。
- 流通と小売側の負担軽減、食品ロス対策で GS1 の 2 次元シンボル利用への対応

## 品質管理のDXによる経営効率化＝仕入れ・購入する側の安心！



説明の必要なものほど他言語で伝える事で、正しく安全にご利用いただけます。



GS1QR  
scodt®

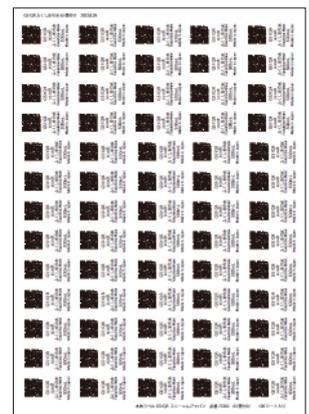
新潟県で無農薬のお米の例です。  
ホームページも不要で手書きの  
POP、証明書などが閲覧できます。



製品の本体やパッケージの GS1 2D scodt を確認するだけで、仕入れて販売する側の説明責任やリコールなどの負担軽減が明確になるので採用しやすくなります。

## 導入サポート・コスト概要について

- ① 一人の農家でもご家族や地域でデザインやパソコンを使える人がいれば全て解決！
  - ② 今利用されている印刷会社、組合なども対応できます。
  - ③ ご指導などは全て当団体にお任せください（無料）。
  - ④ 特に zoom のできる方であればスムーズです。
  - ⑤ 費用については別途ご案内しますが、現在は月間 5,500 円（売り上げ 10 億円未満）で、何件でも利用できます。
  - ⑥ 市販ラベルで 65 面付け /A4（22 枚入 1,200 円ほど）でご自身のプリンターで出力するとラベル 1 枚当たり約 0.8 円です。
- ※製造プロセスの自動化などもご相談ください。



A-one 65 面付け印刷見本

★ 自社内システムとの連携は API など可能です。



一般社団法人 APL-Japan (旧PL対策推進協議会)

本部：〒173-0013 東京都板橋区氷川町47-4 アビタシオンK\_1F

事務局：〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町35-28

電話 050-6865-5180

FAX 022-247-8042

<https://pl-taisaku.org>

E-mail [c-japan@pl-taisaku.org](mailto:c-japan@pl-taisaku.org)

